

## 新任のあいさつ

排水処理センター技官 渡部武志

平成16年4月1日付で矢吹技官の後任として排水処理センター技官に就任いたしました。国立大学法人山口大学に採用される前は大阪教育大学に勤めておりました。

本学では事務局施設部設備課電気設備係長であり、排水処理センター技官との併任を行うこととなりました。排水処理センターの業務がどんなものなのか正直まだ、理解しておりませんが、7月に金沢で行われました大学等環境安全協議会技術分科会に出席させてもらいました。



この研修会では、大学等が直面している環境問題にたいするさまざまな取り組みの事例説明、事例に対する質疑応答。金沢大学角間キャンパス内排水処理センター等の施設見学等がありました。この研修を通して排水処理センターがいかにして大学の環境保全に貢献しているのかがよくわかりました。

今後も、このような研修会に参加させていただける機会があれば是非参加させてもらい、今度はいまひとつ踏み込んだ知識を吸収してきたいと思っております。

今年度より、国立大学が法人化され、昨年までとは違い様々な法律の締め付けが強くなってきております。そのため資格の有無により排水処理センター業務の内容も大きく異なってくると思っております。そこで、業務範囲を広げるためにも取得可能な資格を採るべき努力をしていきたいと考えております。

施設部におきましては、環境保全、労働安全、省エネルギー対策等に力を注いでいるところでありますが、これら環境・エネルギー問題に関しましては、関係者個人の意識とモラルが第一条件になると思っております。そこで、みなさんにも排水処理センターで行われている廃棄物処理が山口大学の環境汚染を防止する大きな役割を果たしていることを理解していただき、くれぐれも酸やアルカリ等を流しに流したりしないよう注意して下さい。

最後に、わたしもこれから排水処理センターの業務を勉強しながら、環境対策に取り組んでいきたいと思っております。環境問題に関心のあるかたはぜひ一度排水処理センターまで足を運んでみてはいかがでしょうか。

連絡先：渡部武志（電話 5129、E-mail:tawatana@yamaguchi-u.ac.jp）